診療局:内科《総合内科•感染症内科》

ースタッフ紹介ー

役 職	スタッフ名
総合内科・感染症内科部長 兼臨床研修副センター長兼感染症センター長 兼院内感染対策室長兼産業医	倭 正也
膠原病内科部長 兼リウマチセンター長	入交 重雄
副医長兼院内感染対策室副室長	関 雅之
副医長	山本 雄大
非常勤医員	葛城 有希子
非常勤医員	水野 友貴

総合内科 • 感染症内科

一概要一

現在の医療は高度の専門化が進んでいる一方で、様々な病気を併せ持つ患者に対して「全人的医療」を行うことのできる医師が少なくなっている。そこで当院では2013年4月より総合内科・感染症内科を新たに立ち上げ、診断のついていない症状ではじめて当院を受診され、どの専門科を受診すればよいかわかりにくい患者に対して、専門分野を横断的に診療する幅広い総合診療を行っている。さらにその際に感染症および膠原病の診療を行う機会も多く、これも当科にて診療を行っている。

具体的には、一般内科疾患全般(内科救急疾患を含む)をはじめ原因不明の持続する発熱(不明熱)、関節痛などといった症状を持たれた患者の外来、入院診療を行っている。またその際に、高度な専門医療を要する場合には適切な各専門科に紹介させていただいている。さらに、当科以外の各専門科において入院治療を要する患者に対しても、専門科と良好なコミュニケーションを保ち、多角的に相互補完するバランスのとれたチーム医療を実践し、患者の全身管理のサポートを行っている。

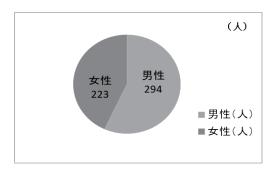
また、輸入感染症の診療も当科の重要な任務の1つである。当院は、厚生労働大臣指定の我が国で4か所の特定感染症指定医療機関の1つであり、西日本では唯一である。当科にて感染症センターに入院された患者の診療を行っている。特に、新型コロナウイルス感染症COVID-19の診断、診療を行っている。

2013年4月、りんくう総合医療センターと泉州救命救急センターがひとつの病院として統合した。救命救急センターとの相互連携を深め、救急医療を含む総合診療と高度な専門医療とが多角的に相互補完する、これからの地域医療を支える新たな診療体系の構築を目標に、総合診療の体制を発展させている。

一実績一

◆外来初診患者数(2022年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	24	24	28	27	28	17	25	24	19	28	19	31	294
女性	14	10	31	34	16	15	18	16	23	20	14	12	223
合計	38	34	59	61	44	32	43	40	42	48	33	43	517



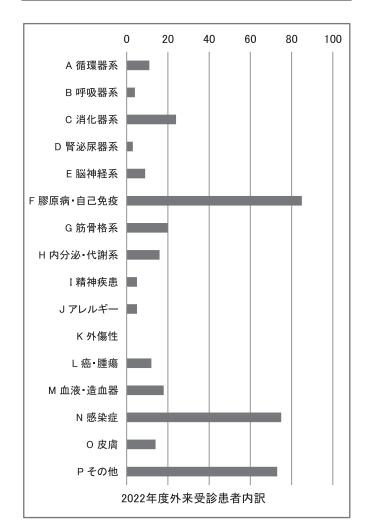
◆入院患者数(2022年度)

新入院患者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
17	19	17	10	22	14	7	9	15	11	7	14	162

延べ入院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ſ	375	315	384	398	505	530	513	331	502	799	454	420	5,526



A 循環器系	
高血圧症	
心房中隔欠損	
表在静脈血栓	
大動脈弁狭窄症	
不整脈	
頻脈	
心筋症 急性心筋梗塞	
	-
心臓サルコイド―シス B 呼吸器系	
肺気腫	
慢性閉塞性肺疾患	
右肺門部 小リンパ節	
急性咳嗽	
C 消化器系	
逆流性食道炎	
急性腸炎	
肝機能障害	
胃腸炎	
脂肪肝	
憩室炎	
肝腫瘤	
カンピロバクター腸炎	
伯膜性大腸炎治療後	
胃潰瘍	
左内頚動脈瘤	-
食道裂孔ヘルニア	
D 腎泌尿器系	
尿路感染症	- 1
ネフローゼ症候群	
E 脳神経系	
預動脈硬化症	
小脳虫部結節	
ラクナ梗塞	
急性期脳梗塞	
陳旧性脳梗塞	
症候性でんかん	
多発脳梗塞	
可逆性脳血管攣縮症候群(RVCS)	
脳梗塞	
F 膠原病·自己免疫	•
リウマチ性多発筋痛症	1
関節リウマチ	24
レイノ一現象	
多発性筋炎	1 .
RS3PE症候群	
成人スチル病	- :
成人スチル病 混合性結合組織病	:
混合性結合組織病 ベーチェット病	
混合性結合組織病 ベーチェント病 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎	
混合性結合組織病 ベーチェット病 限局性皮膚硬化全身性強皮症	
混合性結合組織病 ベーチェント病 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎	
混合性性合相線原 ペーチェント病 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 金身性エリテマトーデス 無筋症性皮膚筋炎 繊維筋痛症	
混合性能合相線病 ベーチェント病 限局性皮膚症化全身性強皮症 皮膚筋炎 無軽性皮膚炎 繊維筋癌性 急性再型性 繊維筋癌性 急性再発性 関節炎	
混合性性合相線原 ペーチェント病 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 金身性エリテマトーデス 無筋症性皮膚筋炎 繊維筋痛症	
混合性能合相線病 ベーチェント病 限局性皮膚使化全身性強皮症 皮膚筋炎 全身性エリテマトーデス 無筋症性皮膚筋炎 繊維筋癌症 急性再発性関節炎 全身性変症 シューゲレン症候群	
混合性能合組織頃 ペーチェント機 関馬性度調研化金角性強度症 皮膚筋炎 全角性エリテマトーデス 開肠性皮膚筋炎 機関筋癌度 急性再使関節炎 会身性放便 シェーゲレン症候群 シスーゲレン症候群 SAPHO - 草総織病症性骨期節炎	1
混合性能合相線原 ベーチェント県 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 全身性エリテマトーデス 無筋症性皮膚筋炎 繊維筋痛症 急性再発性関節炎 全身性強度症 シェーグンン症候群 SAPHO・薬阻睛症性骨関節炎 全身性強皮症	1
混合性能合相線病 ベーチェント病 限局性皮膚使化全身性強皮症 皮膚筋炎 無熱症性皮膚筋炎 細種筋癌症 急性再列性関節炎 全身性致皮症 シューグレン症候群 SAPHO・掌蹠膿疱症性骨関節炎 全身性改皮症 シューグレン症候群	3
混合性熱合組織原 《一手工小房 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 全身性エリテマトーデス 個筋症性皮膚筋炎 組織筋痛症 急性再発性関節炎 全身性強皮症 シェーゲレン症候群 ANHO・草酸腫痛症性骨関節炎 全身性強皮症 乾癬性関節炎	1
混合性能合相線病 ペーチェント病 限局性皮膚酸化全身性強皮症 皮膚筋炎 維維筋癌症 急性再発性関節炎 全身性変皮症 シューゲンン産検 SAPHO・掌蹠膿疱症性骨関節炎 全身性致皮症 シューゲンン産検 SAPHO・掌蹠膿疱症性骨関節炎 を身性致症 収高性成素 収高性成素 収高性関節炎 関局性皮膚硬化強皮症 収高性関節炎	; ; ; ; ;
混合性检合組織項 《一手工小角 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 全身性エリテマトーデス 無筋症性皮膚肠炎 繊維筋痛症 急性再移性関節炎 会身性致皮症 シェープレン症候群 SAPHO、電離腫病症性骨関節炎 全身性強皮症 乾弱性関節炎 取射性皮膚 乾弱性関節炎 病別性皮膚 成弱性皮膚 水明性皮膚 水明	; ; ; ; ;
混合性性合相線原 ペーチェント病 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 金身性エリテマトーデス 無防症性皮膚筋炎 機械筋癌症 急性再発性関筋炎 全身性致皮症 シューグレン症候群 SAPHO・実践環病症性骨関節炎 全身性致皮症 乾血性関節炎 取出性関節炎 関係性療験性性療験 関係性療験性化強皮症 抗りと加賀抗体症候群 尋常性乾癬	11
混合性性合相線原 ベーチェント病 服馬性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚疾疾 全身性エリテマトーデス 網筋症性皮膚筋炎 機構筋痛症 急性再発性関節炎 会身性強度症 シェーゲレン症候群 SAPHO: 軍能構在性骨側筋炎 を身性液皮症 乾癬性腹筋炎 現面内性皮膚筋炎 現面内性皮膚筋炎 現面内性皮膚炎 乳腫病症性骨側筋炎 (高精神疾 は、バリン症度群 (高精神疾	
混合性熱を組織項 ベーチェント病 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 金身性エリテマトーデス 網筋症性皮膚筋炎 機構防傷症 急性再発性関節炎 全身性強皮症 シェーグレン症候群 SAPHO・薬阻腫症性骨関節炎 を発性腹皮症 乾癬性関節炎 限局性皮膚療化強皮症 抗リン胞質抗体症候群 専常性乾癬 保柱管検尿症 保持・原体・原体・原体・原体・原体・原体・原体・原体・原体・原体・原体・原体・原体・	111111111111111111111111111111111111111
混合性熱を組織原 ベーチェン条 関馬性生態係化全身性強度症 皮膚筋炎 全身性生以デマトーデス 網系症性皮膚筋炎 組織形態度 金身性皮膚筋炎 急性再発性関節炎 全身性腹筋炎 全身性腹腔 ジェーゲルン症候群 SAPHO 字能線病症性骨関節炎 全身性腹皮症 砂塞性関節炎 管身性療皮症 関馬性皮膚病化強度症 切り・服實抗体症候群 尋常性を無限 G 筋骨格系 資柱管膜等症	
混合性熱を組織項 ベーチェント機 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋突 金身性エリティトーデス 網筋症性皮膚筋炎 総性再発性関節炎 全身性強度症 シェーグレン症候群 SAPHO・電路標析症性骨関節炎 全身性強度症 乾癬性関節炎 東身性性皮膚 成期性皮膚療化強皮症 抗リン脂質抗体症候群 尋常性更勝 G 筋骨格系 特性乾燥症 超種相関係ルニア 類種相関係ルニア 類種相関係ルニア 関節炎	
源合性統合組織領 ペーチェント病 関馬性生産研化全身性強度症 皮膚筋炎 量角性エリテマトーデス 開肠症性皮膚筋炎 細胞筋栓性関節炎 全身性性皮膚筋炎 急性再発性関節炎 全身性致度症 シェープレン症候群 SAPHO 享能議府住骨間節炎 全身性致度症 受無性関節炎 関馬性皮膚硫化治症症 関馬性皮膚硫化治症症 関馬性皮膚硫化治症症 関馬性皮膚硫化治症症 関馬性皮膚硫化治症症 関馬性皮膚硫化治症症 関馬性皮膚硫化治症症 関係性療験 関係性皮膚	
混合性熱合組織原 《一手工小房 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 全身性エリテマトーデス 無筋症性皮膚筋炎 機構筋痛症 急性再於性関節炎 全身性強皮症 シェープレン症候群 SAPHO 掌腿膿疱症性骨関節炎 全身性強皮症 乾癬性関節炎 電角性角皮症 乾癬性関節炎 電子性強皮症 養殖性療皮症 養殖性療皮症 養性管膜療療	
混合性熱を組織項 ペーチェン条 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 全身性エリテマトーデス 細筋症性皮膚筋炎 機械筋癌症 急性再発性関筋炎 全身性変皮 シューヴン之便破群 SAPHO・変距療症性骨関筋炎 全身性致皮症 シューヴンとので、変距療症性骨関筋炎 を身性致皮症 乾癬性関筋炎 関係性皮膚筋炎 機械が高速 (
混合性熱合組織原 《一手工小房 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 全身性エリテマトーデス 無筋症性皮膚筋炎 機構筋痛症 急性再於性関節炎 全身性強皮症 シェープレン症候群 SAPHO 掌腿膿疱症性骨関節炎 全身性強皮症 乾癬性関節炎 電角性角皮症 乾癬性関節炎 電子性強皮症 養殖性療皮症 養殖性療皮症 養性管膜療療	
混合性熱を組織項 ベーチェント病 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 金身性エリテマトーデス 網筋症性皮膚筋炎 機構筋構症 急性再発性関節炎 金身性強皮症 シェーグレン症候群 SAPHO・弾阻構症性骨関節炎 を鼻性健皮症 ・シェーグレン症候群 場合性の 準阻構症性骨関節炎 東島性皮膚療化強皮症 抗リン胞質抗体症候群 母常性衰弱 G 筋骨格系 脊柱管狭窄 G 筋骨格系 脊柱管狭窄 G 筋骨格系 資柱情報をルルニア 強椎相関系ヘルニア 強椎相関系へルニア 強椎性関節炎 東影性球样症 変形性球样症 変形性球样症 変形性腫椎症 右足腱膜 手指関節炎	
混合性給金組織頃 ベーチェント機 関馬性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚病疾 全身性エリテマトーデス 細筋症性皮膚肠炎 機構筋痛症 急性再発性関節炎 会性性放皮症 シェーゲレン症候群 SAPHO: 軍能構成性骨間筋炎 全身性波皮症 ジェーゲレン症候群 SAPHO: 軍能構成性骨間筋炎 全身性波皮症 ジューゲルル症候群 高外肝心症状態 (3 筋骨格系 脊柱管狭窄症 随椎側肌筋火ルニア 関節形 変 影性性骨椎症 変形性脊椎症 環形性腫瘍	
混合性检合組織原 ベーチェント病 関馬性生息療使化全身性強皮症 皮膚筋炎 金角性エリテマトーデス 側筋症性皮膚筋炎 総性病療性皮膚筋炎 急性再を性関節炎 全身性強皮症 シェーブレン症候群 あるPHO・軍能職権を性骨関節炎 全身性強皮症 砂薬の中位関節炎 環局性皮膚療性健康 環局性皮膚療性強症 関馬性皮膚療性強症 関馬性皮膚を強度 の 筋骨格系 脊柱管狭窄症 顕維維腫腫瘍ベルニア 関節炎 変形性脊椎症 変形性腫瘍症 環境性に 変形性腫瘍症 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍	
混合性熱合組織原 《一手工小傳 限局性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋突 金身性エリティトーデス 網筋症性皮膚筋炎 繊維筋癌症 急性再発性関節炎 全身性致皮症 シェーグレン症候群 SAPHO-電脆腫症性骨関節炎 全身性致皮症 ジェーグルン症候群 場合性内臓炎 を無性関節炎 を発性性皮膚 が表が出いる。 「筋骨格系 神柱管皮神症 現種相関係ルルニア 類種ベルニア 類種ベルニア 類種・ルニア 類種・ルニア 類種・ルニア 類種・ルニア 類種・水ニア 動産・変影性脊椎症 変影性脊椎症 変形性腫瘍 石足腫脹 手用関節炎 環直性腫瘍 手用関節炎 環直性腫瘍 手用関節炎 環直性腫瘍	
混合性检合組織原 ベーチェント病 関馬性生息療使化全身性強皮症 皮膚筋炎 金角性エリテマトーデス 側筋症性皮膚筋炎 総性病療性皮膚筋炎 急性再を性関節炎 全身性強皮症 シェーブレン症候群 あるPHO・軍能職権を性骨関節炎 全身性強皮症 砂薬の中位関節炎 環局性皮膚療性健康 環局性皮膚療性強症 関馬性皮膚療性強症 関馬性皮膚を強度 の 筋骨格系 脊柱管狭窄症 顕維維腫腫瘍ベルニア 関節炎 変形性脊椎症 変形性腫瘍症 環境性に 変形性腫瘍症 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍症 環境性 変形性腫瘍	
混合性熱分組織病 ベーチェント病 関形性皮膚硬化全身性強皮症 皮膚筋炎 全身性エリテマトーデス 無筋症性皮膚筋炎 機能筋痛症 急性再身性関節炎 全身性腹皮症 シェーゲルン症候群 SAPHO 学駆機有症性骨関節炎 全身性腹皮症 が3上がした皮膚 を身性皮皮症 が3上が、皮膚 の 筋骨格系 関動性皮膚硬化造皮症 が3上が、皮膚 関動性皮膚硬化造皮症 が3上が、皮膚 関節炎 変形性骨膜炎 変形性骨膜炎 変形性骨膜炎 変形性骨膜炎 変形性骨膜炎 変形性骨膜炎 変形性療養 右足腫脹 手指関節炎 造成性性療炎 変形性療養 佐展靱帯金化症 佐展靱帯金化症 変形性療養 変形性療養	111

糖尿病	
脂質異常症	
甲状腺機能亢進症	
橋本病	
パセドウ病	
甲状腺機能低下症	
高尿酸血症	
糖尿病性ケトアシト´ーシス(DKA)	
I 精神疾患	
心因性ストレス	
パーソナルティー障害	
不安症	
一過性意識消失	
J アレルギー	
稲アレルギー	
穀物アレルギー	
アレルギー性鼻炎	
L 癌·腫瘍	
胃癌	
大陽腺腫	
乳腺腫瘤	
横行結腸癌	1
子宮体癌	
降下性縦隔腫瘍	
甲状腺低分化癌	
甲状腺右葉腫瘤	+
ナル豚石米皿瘤 左卵巣成熟嚢胞性奇形腫	
M 血液·造血器	
下肢静脈瘤	
多発性骨髄腫	
M蛋白血症	
特発性血小板減少性紫斑病	
好酸球增多	
好酸球性多発血管炎肉芽腫症	
Plt減少	
大球性貧血	
鉄欠乏性貧血	
N 感染症	
感冒·上気道炎	
肺炎	
伝染性単核球症	
梅毒	
梅毒 梅毒凝陽性	
梅毒 梅毒擬陽性 蜂窩織炎	
梅毒 梅毒擬陽性 蜂窩織炎 歯血症	
梅毒 極毒凝陽性 蜂菌血症 肺結核	
梅毒 梅毒製陽性 蜂窩織炎 関血症 肺結核 ウィルス性感染症	
梅毒 極毒凝陽性 蜂菌血症 肺結核	
梅毒 梅毒製陽性 蜂窩織炎 関血症 肺結核 ウィルス性感染症	
梅毒 精毒超陽性 蜂窩離炎 菌血症 ウィルス性感染症 不明勝 肺腺旧性炎症	
梅毒 機構 報告	
掲書 構書 橋書製鋼性 蜂窩機交 菌血症 防止柱 ウィルス性感染症 不明水 防隙旧性炎症 顕極性的炎 HIV	
梅毒 梅毒酸陽性 蜂窩酸炎 菌血症 肺結核 ウィルス性感染症 不明熱 肺膜旧性炎症 誤嚥性肺炎 HV	
梅毒 植毒型排性 蜂窩瘫炎 菌血症 防止性 ウイルス性感染症 一个小人工性感染症 肠腺阻性炎症 照明性炎症 照明性炎症 照明性炎症 照明性炎症 照明性炎症 照明性炎症 照明性炎症	
梅毒 格毒 報酬性 蜂窩離炎 菌血症 肺結核 ウィルス性感染症 不可能 原腺性性炎症 原腺性性炎症 料化 HV HV HV HV HV HV HV HV	
梅毒 機需整理性 蜂窩機炎 菌血症 防止性 ウイルス性感染症 不明熱 肺臓阻性炎症 脳臓性胆炎症 比V HV HV HV HV HV HT HT HT HT HT HT HT HT HT HT	
掲書 構書 標準	
梅毒 機需要排性 蜂窩糖炎 腐血症 防止性 ウイルズ性感染症 不明熱 肺障阻性炎症 調機性肺炎 HIV HV HV HV HV HV HV HV HV HV HV HV HV HV	
指書 格書製器性 蜂窩糖皮 菌血症 防止性 ウイルス性感染症 不明整 肺隙は比炎症 誤解性肺炎 HV WIW 開催 日本五斑熱 結核性リンパ節炎 デカー ロ内炎 原体、アステー の内で、アステー ののので、アステー ののので、アステー のので のので のので のので のので のので のので のの	
梅毒 機需整排性 蜂窩應收 菌脂結核 ヴィルス性感染症 不明熱 肺臓阻性炎症 調機性肺炎 HIV HIV ME 日本紅斑疹 軽核性リンパが炎 デンク熱 ロ番・ルペス ロの次 軽核性極度吸炎 発酵性極度吸炎 発酵性極度 発酵性極度 発酵性極度 発酵性 可の次 軽核性極度吸炎	
構造 構造 機需整接性 蜂窩織炎 菌血症 防糖技 ウイルス性感染症 不明整 肺隙旧性炎症 誤嘴性肺炎 HV HV 型弾性 日本紅斑熱 結核性シンパ節炎 デング数 口唇ハルベス 口肉炎 結核性施腹膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性性胸膜炎 好酸性神腫	
梅毒 機需製師性 蜂窩職後 菌血症 防肺結疾 ウイルス性感染症 不明熱 肺臓性性炎症 訓練性的炎 HV HV HV HV HV HV DF 日本紅斑熱 結核性リンパ節炎 デンツ筋 口両ヘルベス 口内炎 の様性機関膜炎 好機球障膜 化臓性機 (機能) (機能) (機能) (機能) (機能) (機能) (機能) (機能	
構造 構造製態性 蜂窩織炎 菌血症 防肺性性 ウイルス性感染症 不明熱 肺腫性性炎症 脱腫性性炎症 以端性肺炎 HV HV 環境性 日本紅斑熱 結核性シンパ節炎 デンク熱 口唇ハルス 口肉炎 結核性胸腹膜炎 好破球再腫 化繊維 機能性腫瘍炎 性能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 動態可能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 動態可能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 動態可能性腫瘍炎 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 体性 体性 体性 体性 体性 体性 体性 体性 体性 体性	
梅毒 機需製師性 蜂窩職後 菌血症 防肺結疾 ウイルス性感染症 不明熱 肺臓性性炎症 訓練性的炎 HV HV HV HV HV HV DF 日本紅斑熱 結核性リンパ節炎 デンツ筋 口両ヘルベス 口内炎 の様性機関膜炎 好機球障膜 化臓性機 (機能) (機能) (機能) (機能) (機能) (機能) (機能) (機能	
構造 構造製態性 蜂窩織炎 菌血症 防肺性性 ウイルス性感染症 不明熱 肺腫性性炎症 脱腫性性炎症 以端性肺炎 HV HV 環境性 日本紅斑熱 結核性シンパ節炎 デンク熱 口唇ハルス 口肉炎 結核性胸腹膜炎 好破球再腫 化繊維 機能性腫瘍炎 性能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 動態可能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 動態可能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 機能性腫瘍炎 動態可能性腫瘍炎 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 機能性腫瘍 体性 体性 体性 体性 体性 体性 体性 体性 体性 体性	
梅毒 機需整照性 蜂窩織炎 窗血症 防止性 ウイルス性感染症 不明熱 肺臓阻性炎症 影臓阻性炎症 影性間炎 HV HV HV HV HV HV HV HV HV HV	
指書 格書報報任 蜂窩織炎 菌血症 防熱性 ウイルス性感染症 不明整 肺隙阻性治症 脈隙阻性治症 脈隙阻性治症 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
梅毒 機需要排性 蜂窩織炎 腐血症 防止性 ウイルス性感染症 不明熱 肺隙旧性炎症 調味性肺炎 HIV HV HV HV HV HV HV HV HV HV H	
相志 報志製術性 韓高維炎	
梅毒 機需整排性 蜂窩應後 富血症 時期時間 ウイルス性感染症 不明熱 肺隙間已炎症 誤嚥性肺炎 HIV HIV HIV MIP 日本紅斑熱 結核性リンパ節炎 デンツ熱 ロ番ッルベス 口番ットベス 口母の 結核性機態膜炎 野健狭神腫 化糖性脊椎炎 粗酸性腫炎 化糖性脊椎炎 新型コロナヴァルス感染症 コフナ感染後 ラフノ熱細胞 ラフノの熱極 ラフノの熱極 ラフノの熱極 ラフノの 新型コロナヴァルス感染症 ラフノの 新型コロナヴァルス感染症 ラフノの 新型コロナヴァルス感染症 ラフノの 新型コロナヴァルス感染症 ラフノの 新型コロナヴァルス感染症 ラフノの 新型コロナヴァルス感染症 ラフィルス ラフィル ラフィルス ラフィー ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ	
構造 構造製術性 韓高維炎 国血症 特高維炎 国血症 ウイルス性感染症 不明整 肺腫性性炎症 脈腫性性炎症 以端性肺炎 HV HV型環性 日本紅斑奈 経核性リンパ節炎 デング熱 口唇ハルス ロ内炎 結核性胸腹膜炎 好経性神種炎 相関性直痛核炎 新型コロナラルス感染症 コロナ感染後 デノクルス感染症 コロナ感染後 アノルス感染症 フィルス形染液の二次性細菌性下気道感染症 胸膜肺炎 MRSE	
梅毒 機需型階性 蜂窩應炎 歯血症 肺肺梗 ウィルス性感染症 不明熱 肺臓性性炎症 調味性能炎 HV HV HV HV HV HV HV HV HV 日本紅型熱 結核性リンパ節炎 デング熱 に関大の に関する に関生性 を が が が が が が が が が が が が が	
構造 構造製術性 韓高維炎 国血症 特高維炎 国血症 ウイルス性感染症 不明整 肺腫性性炎症 脈腫性性炎症 以端性肺炎 HV HV型環性 日本紅斑奈 経核性リンパ節炎 デング熱 口唇ハルス ロ内炎 結核性胸腹膜炎 好経性神種炎 相関性直痛核炎 新型コロナラルス感染症 コロナ感染後 デノクルス感染症 コロナ感染後 アノルス感染症 フィルス形染液の二次性細菌性下気道感染症 胸膜肺炎 MRSE	

O 皮膚	
帯状疱疹	8
皮疹	3
重症薬疹	- 1
びらん	- 1
アトビー性皮膚炎	1
P その他	•
マクロCPK血症	1
花粉症	4
結膜炎	1
失神	1
舌膝大	1
鼠径部腫瘤	1
更年期障害	1
左腋窩リンパ節炎	1
下肢·下腿浮腫	18
陰部清瘍	1
扁桃炎	1
右肺下葉小結節	1
左鼠径部腫瘤	1
左下頸腫瘤	1
子宮筋腫	1
脱水症	2
好酸球性筋膜炎	1
両側鼠径部リンパ節腫大	1
肋軟骨炎	1
便秘	1
コロナワクチン接種後後遺症	3
リンパ腫脹	4
低Na血症	1
肺炎治療後	1
高K血症	1
低K血症	1
コロナ後遺症	7
反応性リンパ節炎	1
リンパ節腫大	1
再発性多発軟骨炎	1
急性中耳炎	1
針刺し	2
アルコール中毒	1
顔面浮腫	1
クウィンケ浮腫	1
口内炎(慢性、再発性)	2
眼瞼下垂	1
扁桃潰瘍(難治性)	1
低アルブミン血症	1

一来年度への抱負一

地域からご紹介などの診断困難症例、不明熱、重症感染症患者および新型コロナウイルス感染症COVID-19の治療にさらに尽力していきたい。また、他診療科とのさらなるコミュニケーションを図り、感染症診療においては今後も引き続き抗菌薬の適正使用に努めたい。

特に、新型コロナウイルス感染症COVID-19陰性症例を地域からご紹介いただいた中には、通常の細菌性肺炎のみならず、血液培養陽性の感染性心内膜炎症例、免疫疾患症例、さらには悪性リンパ腫症例などが数多くございました。これらの疾患の迅速な診断、適切な専門科への紹介、治療開始に繋げられるように引き続き努めていきたい。

また、新型コロナウイルス感染症COVID-19やその他の 新興感染症などの新しい知見、当院での経験などについ て、講演、学会発表、学術論文の作成など研究活動に一 層力を入れていきたい。

特定感染症指定医療機関として、地域全体の各医療機関、厚生労働省、大阪府、泉佐野保健所をはじめとする府内の保健所、関西空港検疫所、および近隣の府県との連携体制をより強固に構築していき、次なる新興感染症への備えを確実に行なっていきたい。